

Cosmic Harmony — Hommage à Toshi Ichiyanagi —

一柳慧追悼コンサート

演奏曲目 順不同

一柳 慧 Toshi Ichiyanagi 1933-2022

独奏チェロのための「プレリュード」 | Prelude for cello | 2012

「デュオ」三味線とヴィオラのための | Duo for shamisen and viola | 2018

「ピアノメディア」 | Piano Media | 1972

「コズミック・ハーモニー」チェロとピアノのための | Cosmic Harmony | 1995

エイノユハニ・ラウタヴァーラ Einojuhani Rautavaara 1928-2016

ピアノソナタ第2番「火の説法」

Piano Sonata No. 2 "The Fire Sermon" Op.64 | 1970

池辺晋一郎 Shin-ichiro Ikebe 1943-

「ストラータ VIII」ヴァイオリンとチェロのために
STRATA VIII for violin and cello | 2010

野平一郎 Ichiro Nodaira 1953-

「Si-Mi」クラリネットとピアノのための

Si-Mi pour clarinette et piano | 2016

ユハ・T・コスキネン Juha T. Koskinen 1972-

「柳宿」ピアノのための (世界初演)

"Nurikoboshi" for Piano | 2023 | World Premiere

出演者 順不同

三味線 本條秀慈郎 Hidejiro Honjoh

ヴァイオリン 印田千裕 Chihiro Inda

ヴィオラ 甲斐史子 Fumiko Kai

チェロ 堤 剛 Tsuyoshi Tsutsumi

印田陽介 Yohsuke Inda

クラリネット 野田祐介 Yusuke Noda

ピアノ 福士恭子 Kyoko Fukushi

小川 至 Itaru Ogawa

藤原亜美 Ami Fujiwara

飯野明日香 Aska Iino

チケット 6月1日(木) 発売

全席自由 一般 4,000円 | 学生 3,000円

予約 Peatix <https://cosmicharmony.peatix.com>



19:00 開演 | 18:30 開場 トーキョーコンサーツ・ラボ

2023年10月30日 月

© 堀田力丸

主催



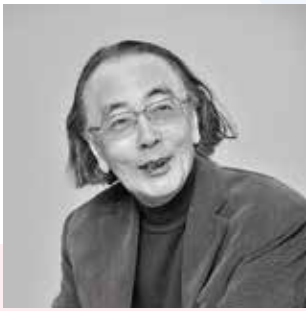
日本・フィンランド新音楽協会



FinJa Music

助成
後援
制作協力

スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団
フィンランド大使館・日本シベリウス協会
東京コンサーツ



一柳 慧
Toshi Ichianagi

神戸市生まれ。高校時代（1949年）に毎日コンクール（現日本音楽コンクール）作曲部門に第1位入賞。19才（1952年）に渡米、ジュリアード音楽院卒業。この間に、E・クーリッジ賞、A・グレチャニノフ賞を受賞。留学中にジョン・ケージと知己を得、偶然性や図形楽譜による音楽活動を展開する。帰国後、自作品並びに欧米の新しい作品の演奏と紹介でさまざまな分野に強い刺激を与える。尾高賞を5回、フランス芸術文化勲章、毎日芸術賞、京都音楽大賞、サントリー賞他受賞多数。2008年文化功労者、16年度日本芸術院賞、及び恩賜賞、18年文化勲章を受賞。22年まで神奈川芸術文化財団芸術総監督をつとめ、現代音楽の普及に携わった。

僕にとってちょうど10歳上の一柳さんは、いつでも最高に刺激的な存在だった。本日の拙作は、フィンランド大使館東京でのコンサートに、初演後すぐに一柳さんが企画してくれた曲。

スコアに、思い出がにじんんでいる。——池辺晋一郎

I will always remember him
as a visionary person manifesting wisdom and kindness.
He was possessed by the perpetual creativity.

—— Seppo Kimanen

本当に大事な方を失くしてしまった、というのが正直な感想です。何時までもお若く、常に音楽芸術の世界に新しい光を当てて下さると信じておりましたのに。でも先生が示された道を歩み続け発展させていくのが、残された私たちの役目だと思っております。——堤剛

一柳先生が亡くなった。その一報を聞いた時、悲しい気持ちを通り越して、何かスウッと体のすべての力が抜けて行くような体験をした。日本の作曲界、いや音楽界に大きな支柱がなくなった。このすっぽりと空いてしまった穴は、ここ当分の間埋めようもないであろう。あの澄んだ眼差しと清潔な活動は一生忘れません。——野平一郎

池辺晋一郎 Shin-ichiro Ikebe

作曲家。日本音楽コンクール、尾高賞などの受賞の他、映画、テレビ等の附帯音楽分野での受賞も多数。04年紫綬褒章。18年文化功労者。22年旭日中綬章。主要作品は交響曲No.1～10、オペラ《死神》《千姫》他。演劇音楽はこれまでに約520本を担当している。現在、東京音楽大学名誉教授、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、石川県立音楽堂洋楽監督、姫路市文化国際交流財団芸術監督、せたがや文化財団音楽監督をつとめる。



©藤本史昭



野平一郎
Ichiro Nodaia

東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。作曲家、ピアノリスト、指揮者、教育者として国際的に活躍する音楽家。第13回中島健蔵音楽賞、第44回、第61回尾高賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第52回ENEOS音楽賞洋楽部門本賞、日本芸術院賞を受賞。紫綬褒章受賞。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京文化会館音楽監督、東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学学長。

エイノユハニ
・ラウタヴァアラ
Einojuhani Rautavaara



©Art Kerkala/Music Finland

1928年、フィンランド生まれ。ヘルシンキ大学で音楽学を、シベリウス音楽院にて作曲を学んだ後、1955年からの2年間、ジュリアード音楽院にて学ぶ。この時期に同じ学生として、一柳慧と出会っている。フィンランドで最も国際的に知られた作曲家の一人であり、9つのオペラ、8つの交響曲、12曲の協奏曲、鳥とオーケストラのための協奏曲《カントゥス・アルクティクス》(1972)ほか、多数の室内楽作品を含む多くの作品を残している。



©Pekka Lehtonen

ユハ・T・コスキネン Juha T. Koskinen

1972年、フィンランド生まれ。シベリウス音楽院にて作曲の修士課程を修了。リヨン国立高等音楽院、IRCAMで学ぶ。カレヴィ・アホ、パーヴォ・ハイニン、カイヤ・サーリアホ、フィリップ・マヌリに師事。近年では2023年1月に、指揮者・新田ユリ氏率いる愛知芸大ウインドオーケストラによって、管楽器と打楽器のための《声心》(2010/23)が再演された。現在、愛知県立芸術大学作曲科客員教授。https://jtkoskinen.net/



- 三味線 本條秀慈郎
- ヴァイオリン 印田千裕
- ヴァイオリン 甲斐史子
- チェロ 堤剛
- チェロ 印田陽介
- クラリネット 野田祐介
- ピアノ 福士恭子
- ピアノ 小川至
- ピアノ 藤原亜美
- ピアノ 飯野明日香

ACCESS

電車▶
東京メトロ東西線「早稲田駅」下車 徒歩6分
(出口2・3bより穴八幡神社方面へ)
東京メトロ副都心線「西早稲田駅」下車 徒歩10分(出口2)
JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」下車 徒歩18分
バス▶
JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」早稲田口より都バス
「早大正門」行「西早稲田(学02)」下車 徒歩2分
「九段下」「上野公園」行「西早稲田」下車 徒歩4分



お問合せ 東京コンサーツ
東京都新宿区西早稲田 2-3-18
03・3200・9755 (平日10:00～18:00)
https://www.tokyo-concerts.co.jp/

*やむを得ず出演者、曲目などに変更がある場合がございます。
*本公演は新型コロナウイルス感染症予防、拡散防止への対応策を徹底した上で実施いたします。